
平成24年3月期 第2四半期 決算説明会資料

 栄研化学株式会社
平成23年10月27日

本日の内容

1. 平成24年3月期 第2四半期 連結経営成績
2. 平成24年3月期 第2四半期 重点施策
3. 平成24年3月期 下期重点施策と連結業績予想

平成24年3月期 第2四半期 連結経営成績

平成24年3月期 第2四半期 業績総括

(単位:百万円)

	平成24年3月期 第2四半期				対前期差異
	予 想	実 績	利益率(%)	差 異	
売上高	14,290	14,121		-169	+111
営業利益	1,600	1,643	11.6	+43	+63
経常利益	1,640	1,703	12.1	+63	+133
当期純利益	940	921	6.5	-19	+5

第1四半期) 被災地域の医療機関の復旧の遅れや震災後の一時的な需要の増加と在庫確保の動きの反動から製品全般で売上減少。

第2四半期) 全般的に復調。震災の影響から遅れていた全国自治体のがん検診事業も再開。

▶ 売上原価率は前年同期比0.3ポイント改善(57.7%→57.4%)

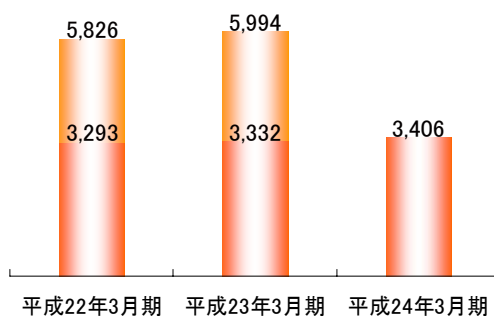
▶ 販売費及び一般管理費は前年同期比並み

製品の種別別区分ごとの売上高

(単位:百万円)

便潜血検査用試薬(OC)	平成22年3月期		平成23年3月期		平成24年3月期
	2Q累計	通期	2Q累計	通期	2Q累計
	3,293	5,826	3,332	5,994	3,406

2Q累計 通期



- ▶ 前年同期比 2.2%増
- ▶ 震災の影響により遅れていた国内検診需要が第2四半期から回復
- ▶ 海外の全自動分析装置用試薬の販売増

EIKEN CHEMICAL CO., LTD

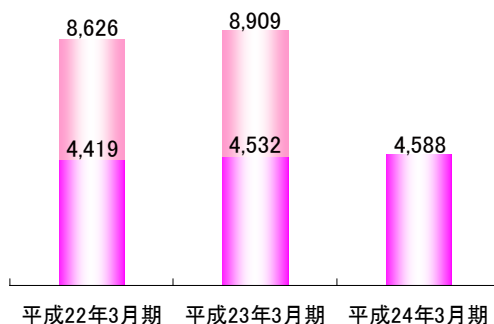
4

製品の種別別区分ごとの売上高

(単位:百万円)

免疫血清学的検査用試薬(OCを除く)	平成22年3月期		平成23年3月期		平成24年3月期
	2Q累計	通期	2Q累計	通期	2Q累計
	4,419	8,626	4,532	8,909	4,588

2Q累計 通期



- ▶ 前年同期比 1.2%増
- ▶ 東ソー株式会社から導入・販売しているA I A関連試薬が堅調
- ▶ 汎用自動分析装置用の免疫試薬「LZテスト「栄研」」シリーズがABC検診関連項目を中心に好調

EIKEN CHEMICAL CO., LTD

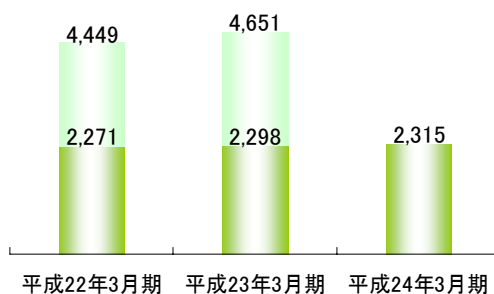
5

製品の種別別区分ごとの売上高

(単位:百万円)

細菌学的検査用試薬	平成22年3月期		平成23年3月期		平成24年3月期
	2Q累計	通期	2Q累計	通期	2Q累計
	2,271	4,449	2,298	4,651	2,315

■ 2Q累計 ■ 通期



▶ 前年同期比 0.7%増

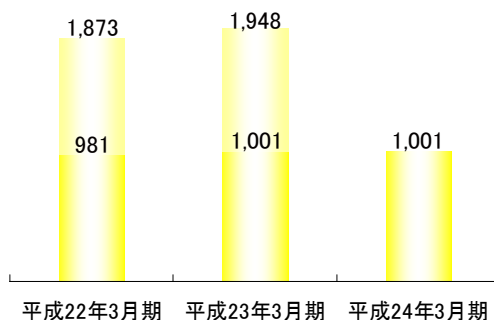
▶ 食品関連従事者をはじめとした細菌検査用培地、薬剤感受性検査用試薬「ドライプレート「栄研」」の売上が伸びたものの、全体としては伸び悩む

製品の種別別区分ごとの売上高

(単位:百万円)

一般検査用試薬	平成22年3月期		平成23年3月期		平成24年3月期
	2Q累計	通期	2Q累計	通期	2Q累計
	981	1,873	1,001	1,948	1,001

■ 2Q累計 ■ 通期



▶ 前年同期比 横ばい

▶ 全自動尿分析装置用の専用試薬「ウロペーパーα」が堅調

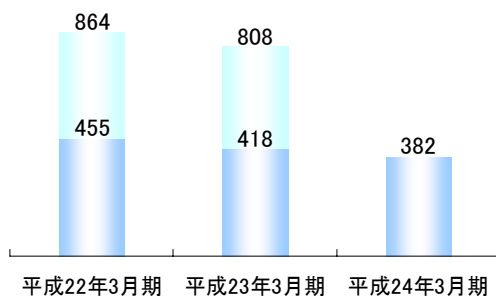
▶ 「ウロペーパー」は、全自動尿分析装置への切り替えもあり、前年同期比で若干減少

製品の種別別区分ごとの売上高

(単位:百万円)

生化学的検査用試薬	平成22年3月期		平成23年3月期		平成24年3月期
	2Q累計	通期	2Q累計	通期	2Q累計
	455	864	418	808	382

■ 2Q累計 ■ 通期



▶ 前年同期比 8.7%減

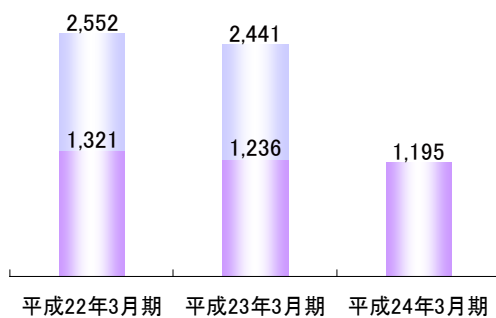
▶ 価格競争や分析装置の進歩による試薬使用量の減少の影響を受け、減少

製品の種別別区分ごとの売上高

(単位:百万円)

器具・食品環境関連培地	平成22年3月期		平成23年3月期		平成24年3月期
	2Q累計	通期	2Q累計	通期	2Q累計
	1,321	2,552	1,236	2,441	1,195

■ 2Q累計 ■ 通期



▶ 前年同期比 3.3%減

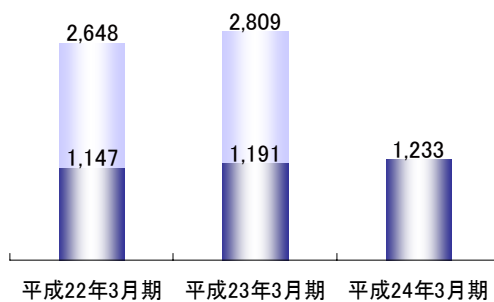
▶ 価格競争と震災の影響から被災地域を中心に需要が減少

製品の種別別区分ごとの売上高

(単位:百万円)

医療機器・遺伝子関連等	平成22年3月期		平成23年3月期		平成24年3月期
	2Q累計	通期	2Q累計	通期	2Q累計
	1,147	2,648	1,191	2,809	1,233

■ 2Q累計 ■ 通期



- ▶ 前年同期比 3.5%増
- ▶ 遺伝子関連製品の販売と
LAMP法の特許料収入が
貢献

海外売上高

(単位:百万円)

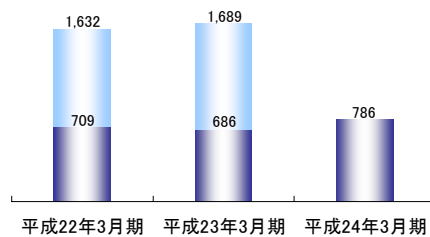
海外売上高	平成22年3月期		平成23年3月期		平成24年3月期
	2Q累計	通期	2Q累計	通期	2Q累計
	709	1,632	686	1,689	786

売上高

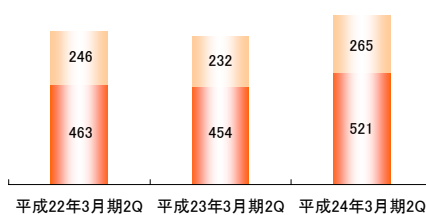
売上高(製品種類別)

▶ 前年同期比 14.5%増

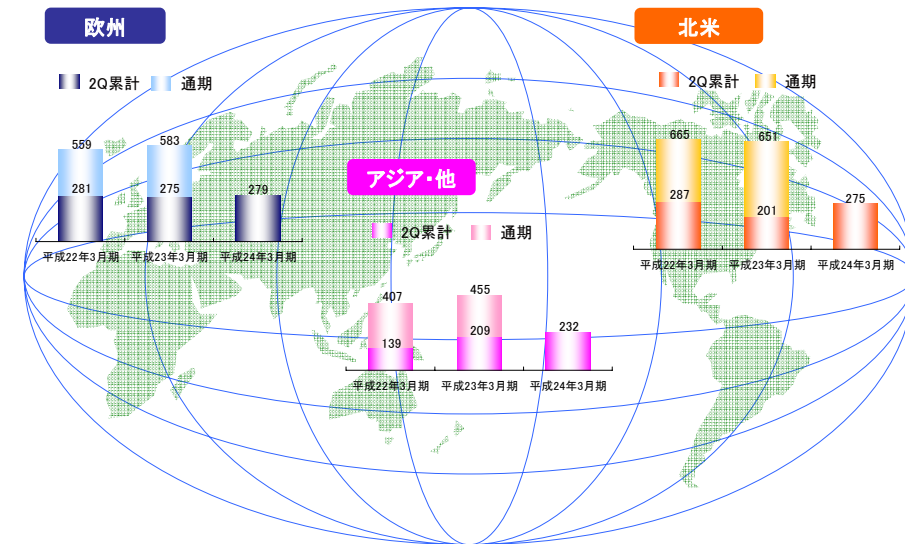
■ 2Q累計 ■ 通期



■ 便潜血検査用試薬 ■ その他



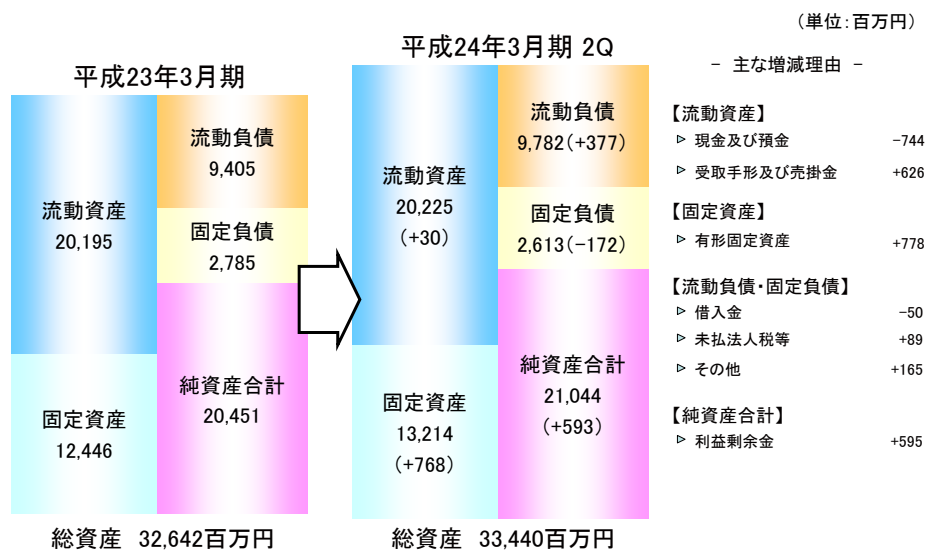
海外売上高(地域別)



EIKEN CHEMICAL CO., LTD

12

貸借対照表(主な増減理由)



EIKEN CHEMICAL CO., LTD

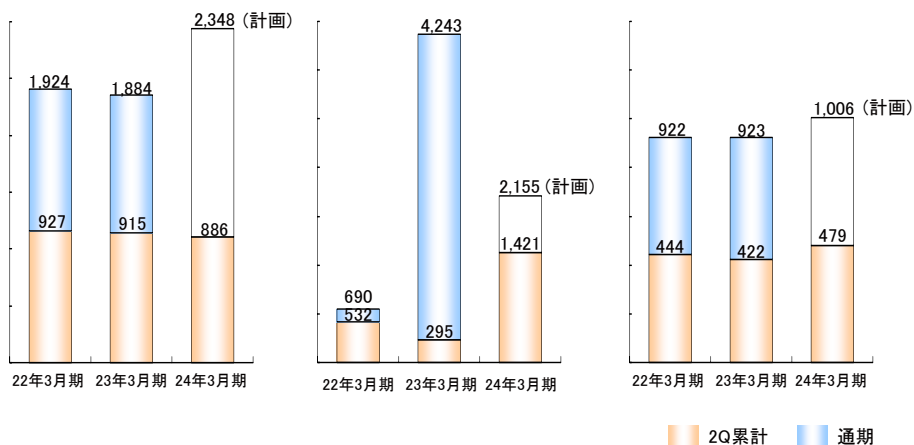
13

研究開発費・設備投資の推移

研究開発費（百万円）

設備投資（百万円）

減価償却費（百万円）



平成24年3月期 第2四半期 重点施策

平成24年3月期 第2四半期 重点施策

1. 各国での取り組み

日本

- ▷ 主力製品の販促強化
- ▷ 結核検査用LAMP試薬の拡販活動
- ▷ 検査センター、検診施設を中心にABC検診(*)の展開
 - * ABC検診: 胃の健康度をチェックする検診
 - ⇒ 胃の萎縮の度合いを検査するペプシノゲン法とヘリコバクターピロリ(ピロリ菌)感染検査を組み合わせた免疫化学的検査法

米国

- ▷ OC採用の拡大
- ▷ AOAC(*)認証申請(LAMP製品)
 - ⇒ 当初の予定より遅れ、11月に認証取得の予定
 - * AOAC:「The Association of Official Agricultural Chemists」の略で、米国で設立された食品、医薬品等の分析法、微生物検出・同定法等の検査法を検証する機関

平成24年3月期 第2四半期 重点施策

1. 各国での取り組み

欧州

- ▷ フランス大腸癌スクリーニングの入札に向けた調査活動と対応
 - ⇒ フランス当局での経済効果スタディの実施により、スクリーニング開始は2013年の見込み。
- ▷ OC採用拡大(スロベニアで国家スクリーニング獲得)
- ▷ 欧州事務所の開設(アムステルダム)
 - ⇒ 欧州各国の代理店及びユーザー対応のスピードアップ

アジア他

- ▷ OC採用拡大(ニュージーランドでプレススクリーニング獲得)
- ▷ 豪州大腸癌スクリーニングの入札に向けた調査活動と対応
- ▷ LAMP試薬の生産開始に向けた準備(栄研上海)

平成24年3月期 第2四半期 重点施策

2. 研究開発・新製品

(1) LAMP法

- ▷ 「結核菌群検出試薬キット」の発売
⇒ 前処理 (NALC-NaOH処理等) を行わない生の喀痰検体から簡易・迅速に直接結核菌群を検出
⇒ 平成23年6月1日発売、10月1日保険適用
- ▷ 「マイコプラズマP検出試薬キット」、「レジオネラ検出試薬キットC」
⇒ 平成23年10月1日 保険適用
- ▷ 特定微生物の迅速検出法の開発推進、商品化に向けた準備



(2) 生物発光法

- ▷ 新規免疫試薬・装置の開発推進、商品化に向けた準備

平成24年3月期 第2四半期 重点施策

3. FIND事業

(1) 結核検査

- ▷ ペルー、ウガンダ、インドでデモンストレーションスタディ(検証試験)を実施

(2) マラリア

- ▷ エバリュエーションスタディ(評価試験)を実施

(3) HAT(アフリカ睡眠病)

- ▷ 研究用試薬としてFINDへ発売開始(平成23年7月)
⇒ コンゴ民主共和国とウガンダでの臨床試験を開始する予定(FIND)

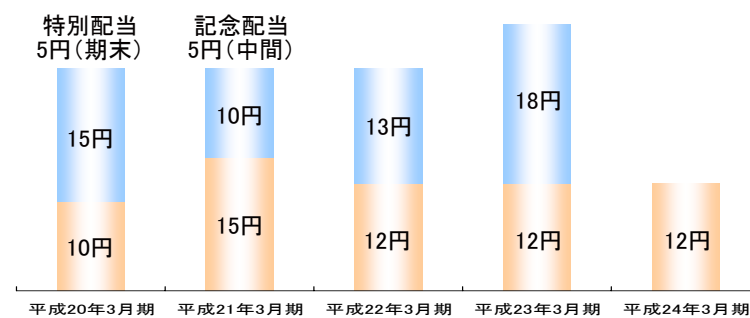
株主還元(中間配当)

中間配当:1株につき12円

連結中間配当総額:2億17百万円

連結中間配当性向:23.6%

■ 中間 ■ 期末



平成24年3月期 下期重点施策と連結業績予想

平成24年3月期 下期重点施策

1. 販売の推進

(1) 国内市場

▷ LAMP試薬・装置の展開

・結核菌群検出試薬キット



・マイコプラズマP検出試薬キット、レジオネラ検出試薬キットC

結核と組み合わせた呼吸器感染症LAMPの展開

▷ 新製品投入、主要製品群の販促強化

・自己免疫性疾患領域におけるLZ試薬のラインアップ拡充(MMP-3)
⇒平成23年10月28日発売予定

(2) 海外市場

▷ OC:スクリーニング市場の拡大

▷ LAMP:市場の拡大、ライセンスビジネスの推進

▷ LAMP試薬の生産開始に向けた準備(栄研上海)⇒12月生産開始予定

平成24年3月期 下期重点施策

2. FIND事業

(1) 結核検査

▷ デモンストレーションスタディ(検証試験)を継続

【2012年度 下期】

▷ Strategic And Technical Advisory Group For Tuberculosis Meeting(*)

* FINDがWHOから推奨を得るための申請手続き

▷ 途上国にて発売予定

(2) マラリア

▷ エバリュエーションスタディ(評価試験)を継続

【2012年度 上期】

▷ 途上国にて発売予定

平成24年3月期 下期重点施策

3. 生産性の向上及び体制の強化

(1) 事業所の再編

- ▷ 東金工場を閉鎖し、野木事業所等への段階的な生産移管
- ▷ 王子事業所の売却契約を締結(平成23年9月)
- ▷ 建物の老朽化、経営の効率化等の理由から主に野木事業所に集約

【引渡時期】 平成24年3月末

【売却益】 約1億10百万円

(2) オペレーションマネジメントセンター(製造棟・事務棟)

- ▷ 東金工場、王子事業所を野木事業所へ集約

〔完成予想図〕



平成24年3月期 連結業績予想

【業績】

(単位:百万円)

	連 結			個 別		
	金 額	利益率(%)	対前期比	金 額	利益率(%)	対前期比
売 上 高	27,610		100.2%	27,580		100.1%
営 業 利 益	2,210	8.0	81.6%	2,210	8.0	81.0%
経 常 利 益	2,280	8.3	82.2%	2,280	8.3	81.0%
当 期 純 利 益	1,080	3.9	64.6%	1,080	3.9	63.1%

【配当】

(単位:円)

	中間配当	期末配当	年 間
	12	13	25

- ▷ 業績、配当予想は据え置き



栄研化学株式会社

臨床検査薬の総合メーカーとして
人々の健康に貢献していきます。

<http://www.eiken.co.jp>

注意事項

本資料は、金融商品取引上のディスクロージャー資料ではなく、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

また、本資料に記載されている将来の予想等については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

本資料は、一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。

当社は、本資料の利用により生じたいかなる損害に対しても、一切責任を負いかねます。



EIKEN CHEMICAL CO., LTD